

令和元年度 宮城県U14合同育成センター（第6・7回育成センター）実施要項【最新版】

1. 目的 (1) 県内の中学生の技術力向上を目指して行っている育成センターでの成果を発揮させる。
(2) 優秀選手の発掘並びに、ジュニア層からの競技力向上と一貫指導体制の確立を図る。
2. 主催 (一社) 宮城県バスケットボール協会
3. 主管 宮城県U15ユース育成委員会, 地区U15ユース育成委員会
4. 協力 宮城県中体連バスケットボール専門部
4. 期 日 令和2年2月15日(土), 16日(日)
5. 会 場 男子: 15日(土) 「女川町総合体育館」 牡鹿郡女川町女川浜大原190
16日(日) 「東松島市民体育館」 東松島市小松上浮足164
女子: 15日(土) 「東松島市民体育館」 東松島市小松上浮足164
16日(日) 「石巻遊楽館」 石巻市北村前山15-1
6. 内 容 試合間5分 8分-1分-8分のハーフゲーム形式で行う。(1・3P)
7. 参加資格 JBAに登録しており, 県または各地区の育成センターに参加している中学1, 2年生
8. 参加チーム 県U14・県U13・青葉区・泉区・若宮区・太白区・中央・北・東・南の10チーム
9. 競技規則 現行の日本バスケットボール協会規則による。その他, 新人戦・中総体に準ずる。
10. 参加申込み 令和2年2月3日(月)までに, 必要事項をすべて記入の上, Excelファイルで下記宛までメールで申し込むこと。

担当: 宮城県U15ユース育成マネージャー 小野拓也 (仙台市立中田中学校)

メールアドレス: miyagi.u15dc@gmail.com (仙台市内はC4th可)

11. 申し合わせ事項

(1) 合同育成センターの趣旨について

- ① 合同育成センターの目的は, これまでの練習の成果を, 試合を通して確かめることである。単に勝敗にこだわらず, また特定の選手ばかりでなく, 多くの選手が技能を発揮できる機会を設けてください。
- ② すべての地区が県U14選抜, 県U13選抜と対戦する機会を作るために, 試合は総当たりリーグ戦方式(ハーフゲーム)で行い, 順位は決めない。
- ③ 選手の出場時間については特に罰則を設けないが, 県U14選抜との対戦は2年生中心, 県U13選抜の対戦は1年生を中心に出場の機会を作っていただきたい。(地区の事情に応じて判断してください)

(3) 大会中の怪我について

本大会における怪我については, 育成センター事務局で加入した傷害保険での保障となる。(部活動扱いとしての学校の保険は適用されません。) また, 当日は救護所がありませんので, 怪我の対応は各地区でお願いします。(テーピング, 氷等も各地区でご準備ください。)

(4) 帯同審判，運営補助スタッフについて

- ① 各地区男女それぞれ1日最大2名まで，補助スタッフの帯同を可能とする。（旅費日当 2000 円を支給）
- ② この2名から帯同審判，会場役員として運営の補助をお願いします。

(5) その他

- ① 選手引率については，保護者の承諾を得て，保護者引率を原則とする。
- ② 旅館など宿泊施設の斡旋は行いません。各地区でお申込下さい。
- ③ 本事業は，協会主催の事業であり，中体連からの派遣依頼，交通費の支給はありません。
- ④ 地震など緊急時の際は「宮城県中学校体育連盟バスケットボール専門部」のHPへの掲載ならびに各地区のマネージャーへ連絡いたします。

※開催地区で震度5以上の地震があった場合，開催の有無を下記の要領にしたがって決定する。

- ・前日の20：00まで

現地の状況を確認して開催の有無を判断する。HPへの掲載，各地区担当者へ連絡する。

- ・前日の20：00以降

次の日の開催は中止とする。2日目の開催は現地の状況を確認して開催が可能であれば大会を行う。

- ⑤ 当日の天候や交通の状況が著しく悪いなどの場合，各会場責任者の判断で，帰宅時間などを考慮して試合時間・形式の変更をする場合があります。
- ⑥ 観戦者における競技会場内，または応援席や駐車場等，会場周辺の事故，破損等については，大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。 ※「会場周辺の事故」には，競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や，風や雪，雷等，天候の影響で起こった場合も含む。
- ⑦ 本事業の趣旨により，プログラム等の販売は一切ございませんのでご了承ください。